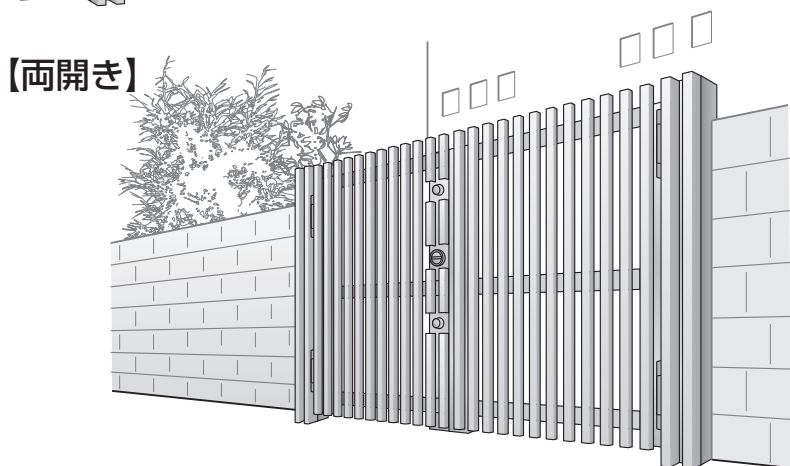
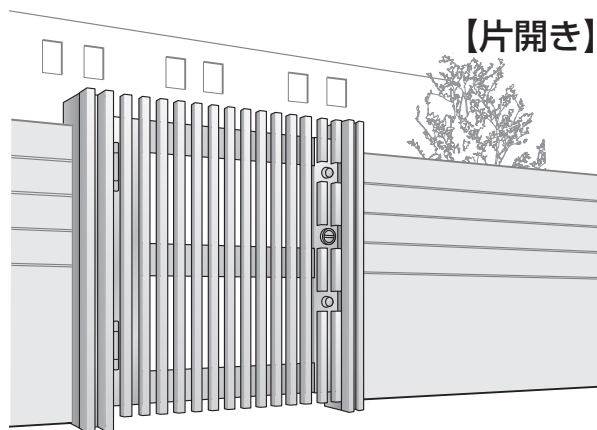


LIXIL

取扱説明書

開き門扉 AR



この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

⚠ 警告

取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

⚠ 注意

取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。



行なってはいけない内容です。



必ず実行していただく内容です。

お願い

取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。

もくじ

ページ

安全上のご注意とお願い	1
各部の名称	3
使いかた	5
お手入れ	8
修理と保証	9
保証書	11

保証書付き

- 製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。保証書は「お引き渡し日、販売店名」などの記入を必ず確かめてください。

安全上のご注意とお願い

安全上のご注意とお願い

⚠ 注意

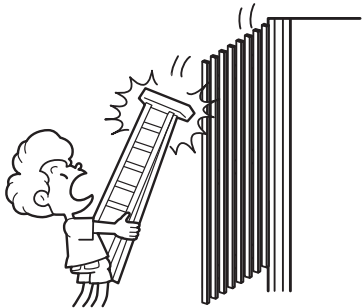


禁止



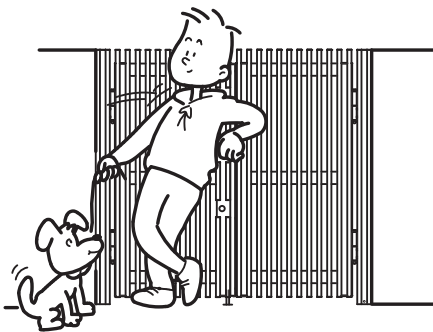
● 分解・改造厳禁!

故障や破損のおそれがあります。



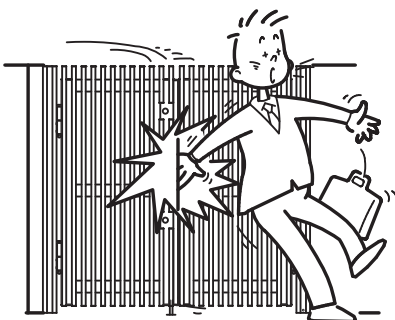
● 強い衝撃厳禁!

製品が変形・破損したり、ケガをするおそれがあります。



● 商品に人が乗る、物をのせる、 吊したりしない! 寄りかかり、ぶら下がり厳禁!

門扉本体や部品が外れたり、破損してケガをするおそれがあります。



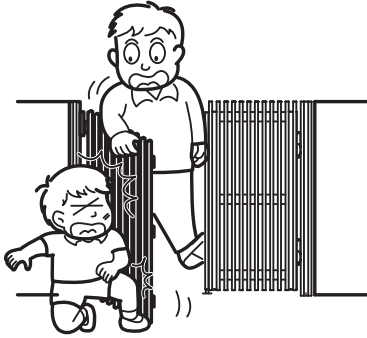
● 開閉時は手や指をはさまれない!

門扉を開閉するときは、門柱と扉の間や、扉と扉の間、錠のハンドル部分などに手や足をはさまないように注意してください。特に風の強いときは、急に開閉しますので注意してください。

⚠ 注意

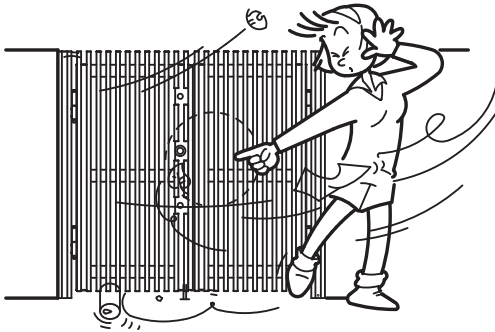


必ず実行



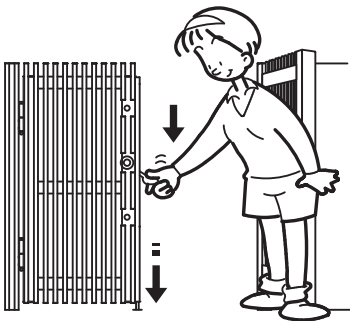
●開閉をする前に周囲に人がいないこと、障害物がないことを確認

扉にはさまれたりぶつかったりして、ケガをするおそれがあります。特に、小さいお子様は思わぬケガや事故につながりやすいため注意してください。



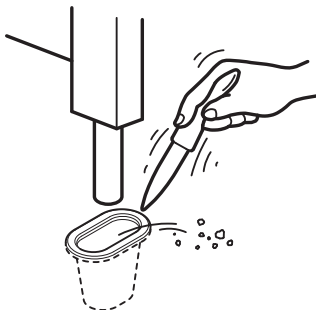
●天候状況にも注意!

強風時には必ず施錠し落し棒をおろしてください。強風で扉が開き、人に当たってケガをするおそれがあります。



●落し棒は落し棒受けにしっかり差込む!

落し棒の付いている側の門扉は、必ず落し棒を下げて固定してください。差込みが不十分な場合、扉が開いたりして落し棒や扉が破損する場合があります。



●落し棒受けを随時清掃!

清掃が不十分だと落とし棒のかかりが浅くなり、強風で扉が開き、人に当たるおそれがあります。

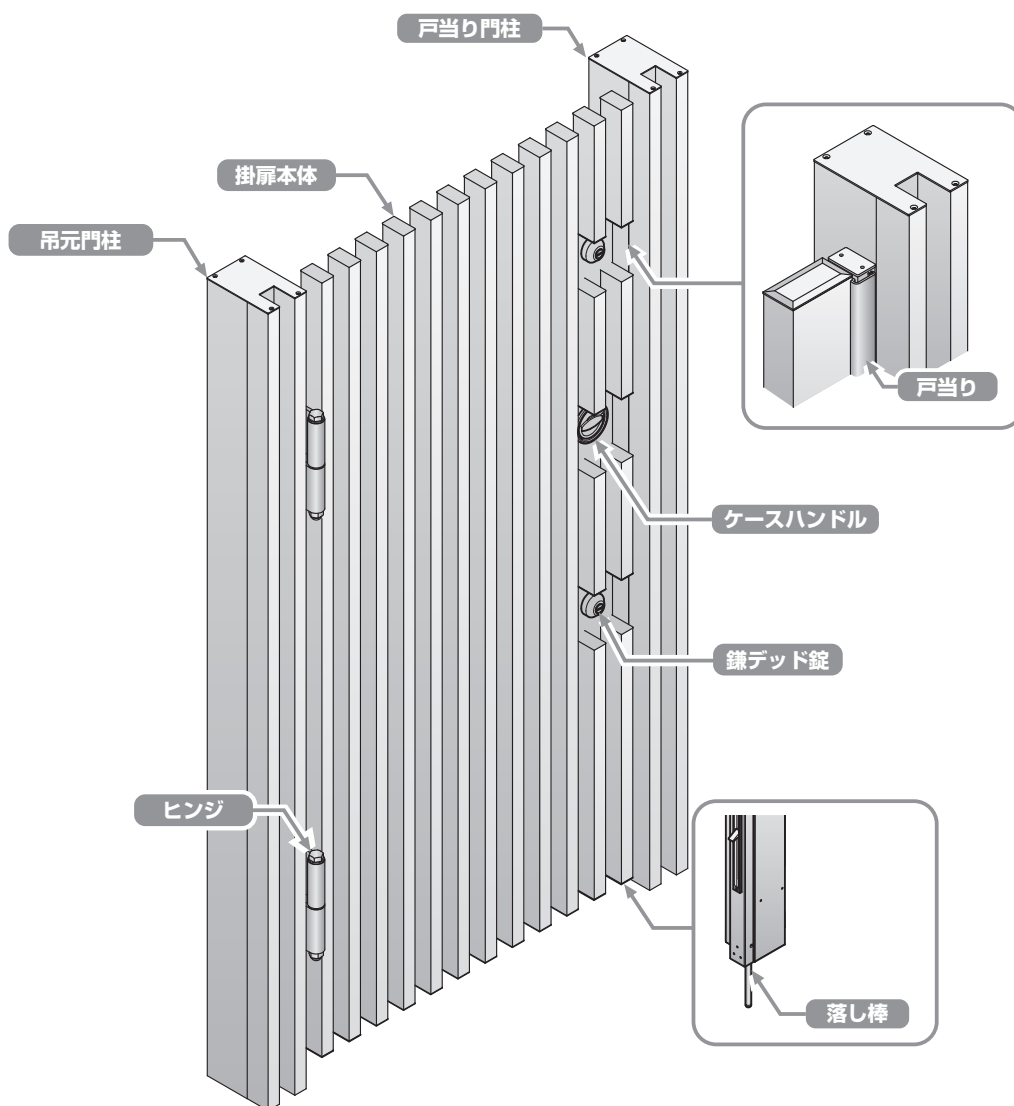
お願い

- ・ 落し棒が落ちている時、凍結時、積雪時は無理に開閉すると破損するおそれがあります。
- ・ 門扉の付近で農薬や殺虫剤などの薬剤を使用する場合は、表面に付着しないようにしてください。表面が変色するおそれがあります。
- ・ 製品の設置や修理は必ず専門業者に依頼してください。人身事故や物損事故につながるおそれがあります。

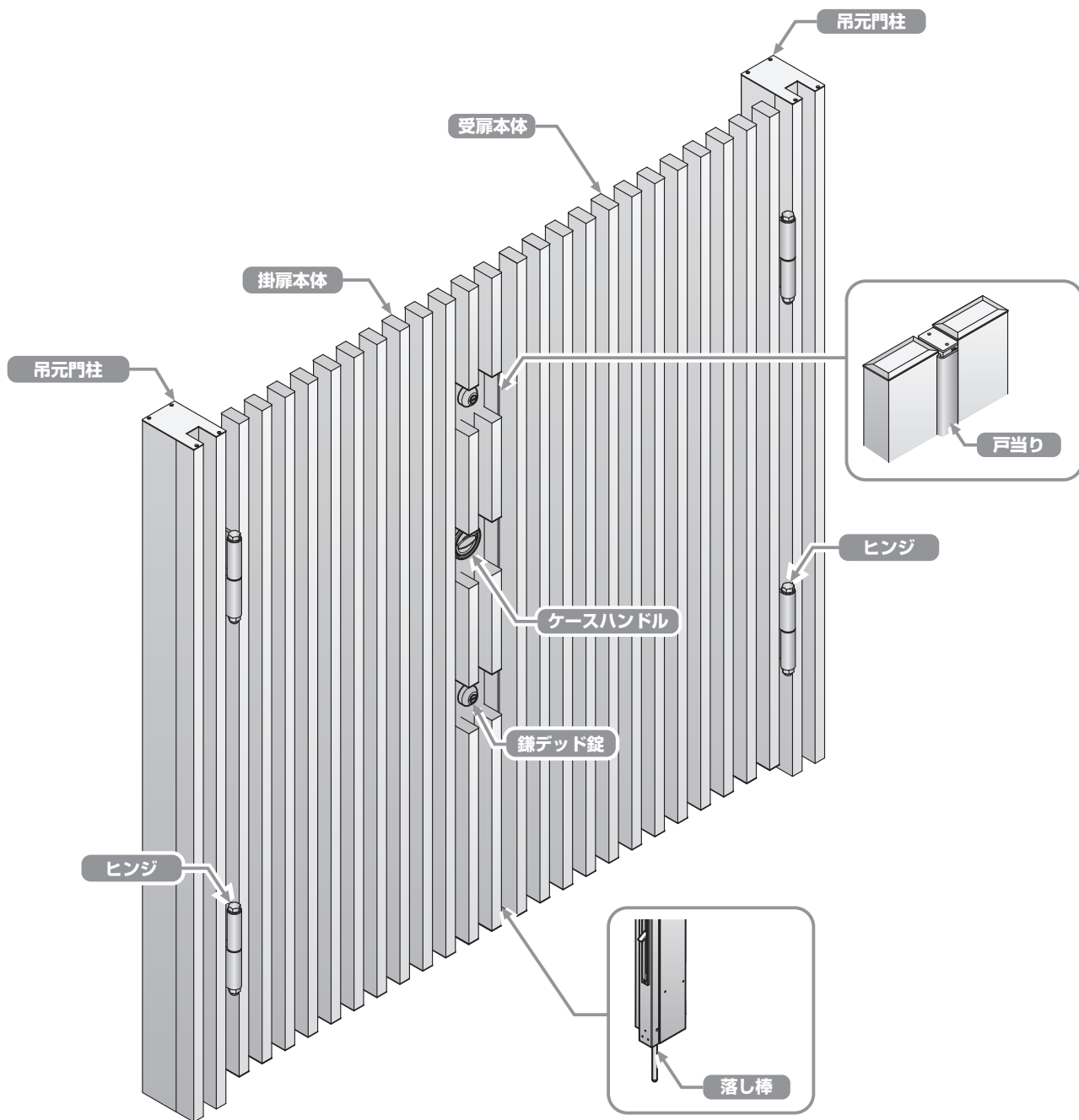
各部の名称

●片開き

各部の名称

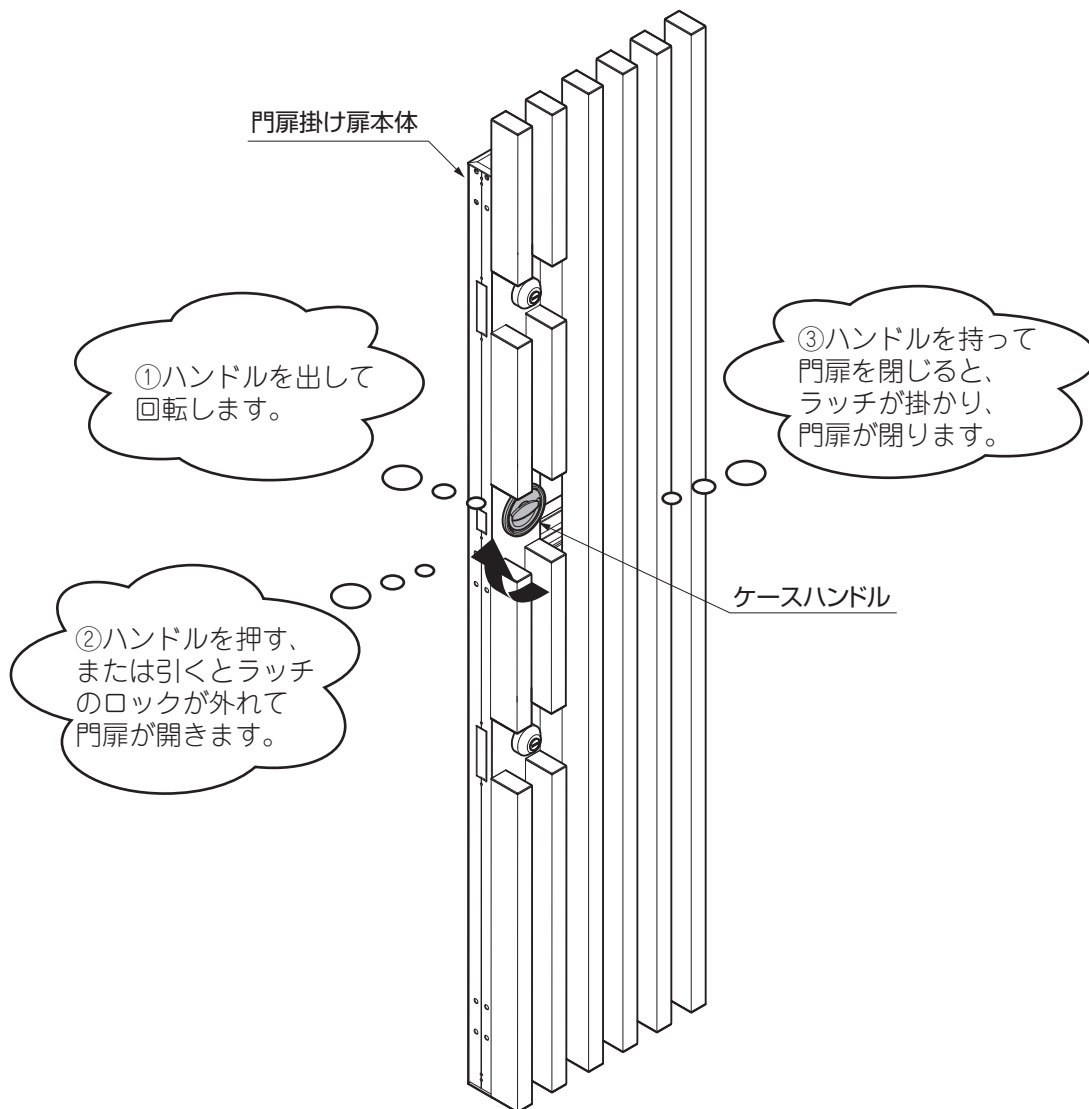


●両開き



ケースハンドルの操作

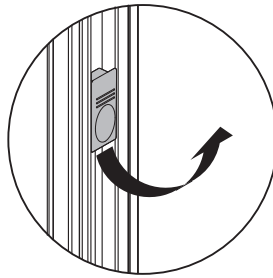
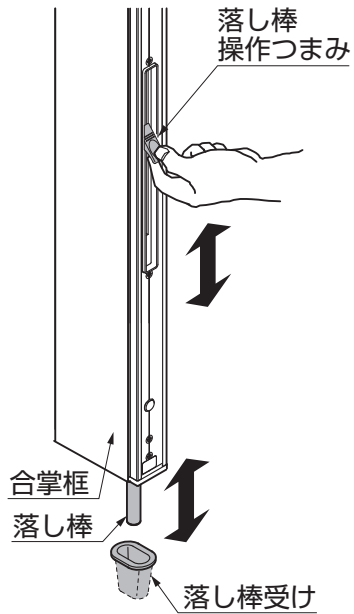
●図は右勝手の場合を示します。



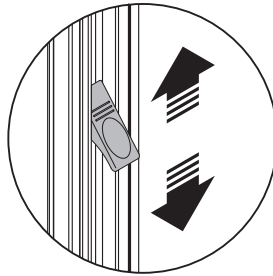
補 足

・シリンダー、サムターンで施錠しているとき (P.7「施錠・解錠方法」参照) は、門扉の開閉はできません。

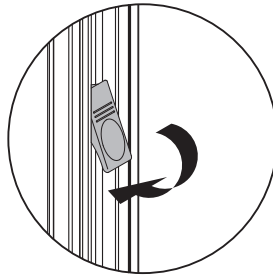
落とし棒の使いかた



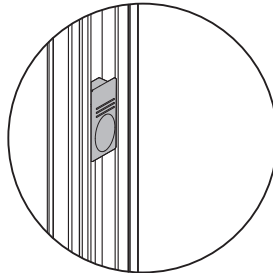
① 落とし棒を操作するには、
落とし棒操作つまみを
一旦おこします。



② ①で起こしたつまみを
そのまま上下させて
落とし棒を操作します。

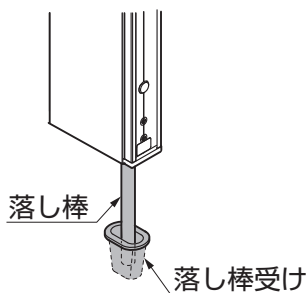


③ 一旦起こした
落とし棒操作つまみを
元にもどして、
固定します。



補足

・ 門扉を固定する場合は、落とし棒が落とし棒受けに入っていることを確認してください。



⚠ 注意

扉を開閉するときは、落とし棒操作の際に起こしたつまみを元に戻し、落とし棒を固定してからおこなってください。つまみを起こしたまま扉を開閉すると、落とし棒や門扉が破損するおそれがあります。

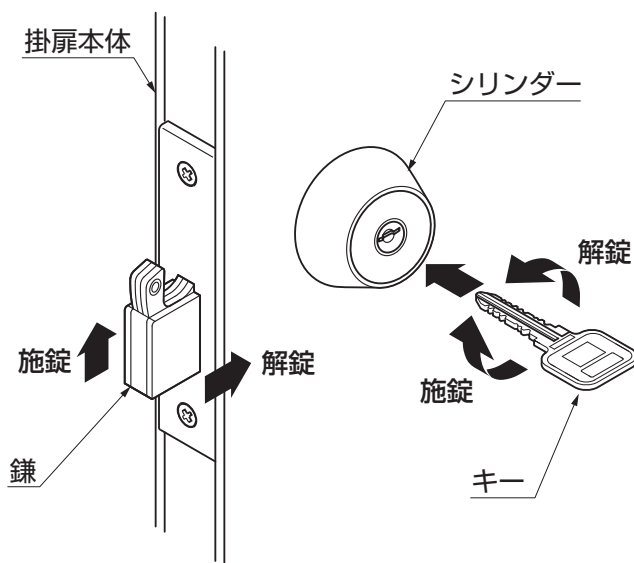
施錠・開錠方法

●道路側

※図は右勝手の場合を示します。

表1 キー操作

	右勝手	左勝手
施錠	時計回り	反時計回り
解錠	反時計回り	時計回り



①キーで施錠・解錠するには、表1にしたがって操作します。

②キーの抜き差しは、横向きの状態で行います。

お手入れ

アルミ製品のお手入れ：定期的に



お願い お掃除に下記のものを使用しないでください。

- ・ ブラシ
- ・ シンナー、ベンジンなどの有機溶剤

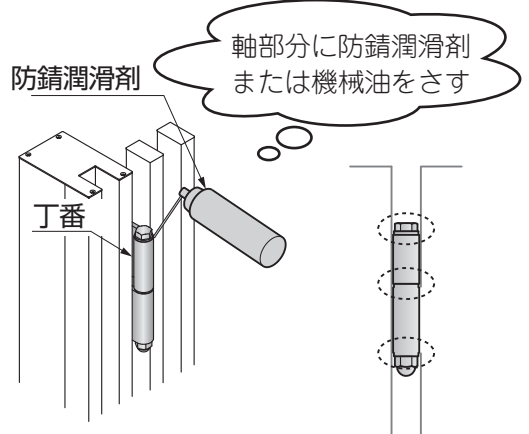
お手入れ

落とし棒受け お掃除：定期的に

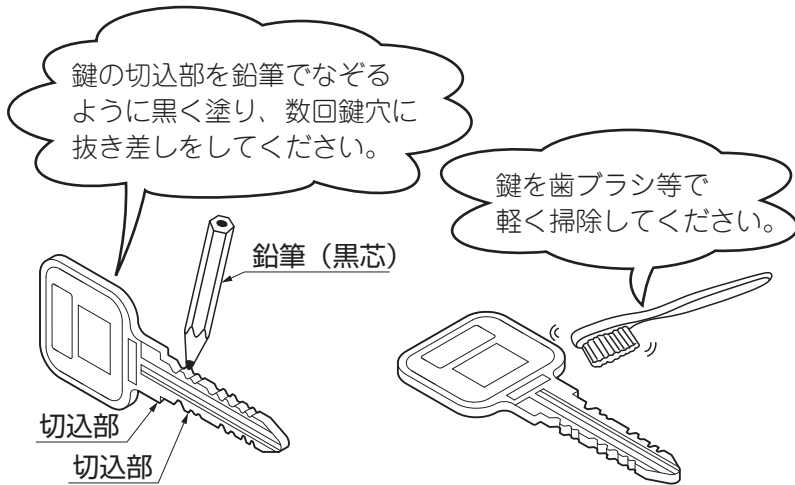


お願い ・ 落とし棒受けの中のゴミ・土・砂がたまった場合、落とし棒受け内の掃除をしてください。

丁番 開閉時に異音が生じたとき

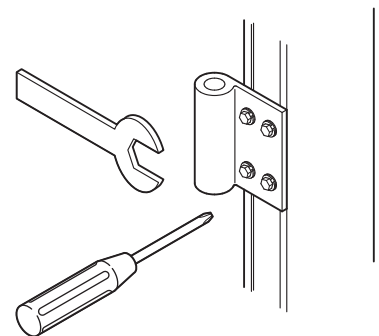


錠・シリンダーのお手入れ：定期的に



お願い ・ 錠に付着した鉛筆の黒い粉は、布等でふきとってください。付着したまま使用されますと衣服等を汚すおそれがあります。

ねじ・ボルト部 定期点検



お願い 定期的になじやボルトにゆるみがないか確認いただき、ゆるみがある場合には締め直しを行ってください。

(1) 保証書について

- 保証書は必ず施工店名、施工日などの所定事項を確かめて施工店からお受け取りください。
- 保証書記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。

(2) 保証期間

お願い

- 保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

施工完了日(お引渡し日)	1年	2年
電装部品	無料	有料
電装部品以外	無料	有料

(3) 修理について

- 製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店(工事店)にご連絡ください。
- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご氏名	
製品名	開き門扉AR型	ご住所	
施工日	年 月 日	電話番号	
施工店名		キーNO	

- 消耗品は寿命があり、有償保証となります。

(4) 点検および修理料金のしくみ

- 修理料金は技術料、部品代、出張料などで構成されています。
 - ・技術料は、点検および故障個所の修理および部品交換、調整などの作業にかかる費用です。
 - ・部品代は、修理に使用した部品代です。
 - ・出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品、製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

開き門扉AR型 保証書

製造No. (商品名シールNo.)		
保 証 期 間	対 象 部 品	期 間 (お引渡し日より)
	本 体	2 ヶ 年
	但し電装部品	1 ヶ 年
お引渡し日	年 月 日	
お 客 様	ご住所	
	お名前	様
	電 話	()

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合
には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束する
ものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場
合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご
依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管
してください。

施 工 店	住所・店名	(印)
	電 話	()

株式会社 LIXIL

- 1. 保証者**
株式会社LIXIL
- 2. 保証の対象者**
当該商品の所有者
- 3. 対象商品**
LIXILブランドで発売しているエクステリア商品、ガーデンリビングファ
ニチャー&グッズ商品
- 4. 保証内容**
取扱説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご
使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示
する免責事項を除き、無料修理いたします。
- 5. 保証期間**
当該商品の施工完了日(お引き渡し日)から起算して2年間。(電装部
品及び木製部品については1年間)、施工を伴わない商品については
ご購入された日から起算して1年間。ただし、表記期間内であっても、
開き門扉および引戸門扉は開閉回数が20,000回(往復10,000回)を
超えた場合は保証対象外です。
- 6. 品質保証の免責事項**
保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
① 当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工(基礎工事、取
付工事、シーリング工事、電気工事など)、管理、メンテナンスなどの
不備に起因する不具合(海砂や急結剤を使用したモルタルによる
腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色、腐
食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下、工事中の
養生不良による変色や腐食など)。
② 取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法
からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因す
る不具合(例えば、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内
容の不励行による破損など)。
③ 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取り
付けられた場合の不具合(例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷
地での作動性や凍結に起因する不具合など)。
④ 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。
⑤ 商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など。木製品のさ
さくれ、ヒビ割れ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣
化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および
電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
⑥ 商品又は部品の材料特性に伴う現象(例えば、木製品の反り、干
割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど)。
⑦ 自然現象や住環境に起因する結露などに起因する不具合(例え
ば、結露による凍結、サビ、カビ発生など)。
⑧ 環境が特に悪い地域又は場所に取り付けられたことに起因する腐
食及び不具合(例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤
煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車や給湯器などの排気ガスが
付着して起きる腐食や塗装はく離、異常な高温・低温・多湿による不
具合、軟弱地盤による沈下や、倒壊など)。
⑨ 天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地
盤沈下、落雷、火災など)により商品の性能を超える事態が発生し
た場合の不具合。
⑩ 実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で
生じた不具合。
⑪ 犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根などの植
物の害、またはそれに関する不具合。
⑫ 所有者様や第三者による不当な修理や改造(必要部品の取り外し
含む)に起因する不具合。
⑬ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使
用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
⑭ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合および盗難。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最
寄りの当社支店・営業所・お客さま相談センターにお問い合わせ
ください。
※本商品保証は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is availed only in Japan.)

※当社の商品に関し、上記に記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。

※保証期間中に故障・損傷などの不具合が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店に修理を依頼してください。当社支店・営業所、
お客さま相談センターにてもご相談を承ります。

会社や商品についての情報のご確認は、LIXILオフィシャルサイトまで

<https://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎0120-126-001

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-413-433

<https://www.lixil.co.jp/support/>

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質
保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り
扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

取説コード

EXM-116

JZ638716
202307_1049